
ジュピターテレコム向けに Casa Systems 社製 DOCSIS3.0 準拠 CCAP プラットフォーム CMTS の販売を開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役会長兼 CEO:中井戸 信英、以下SCSK)は、株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都港区、代表取締役社長:牧 俊夫、以下J:COM)に対し、Casa Systems 社製 DOCSIS3.0 準拠 CCAP^{※1} プラットフォーム CMTS^{※2}「C100G」(以下 C100G)の提供を開始しました。J:COM では同製品を利用した320Mbps サービスの提供を1月23日の北摂局、和歌山局を皮切りに、1月26日かわち局、2月27日京都みやびじょん局、3月17日りんくう局と順次提供エリアを拡充しています。今後も関西エリア(株式会社ジェイコムウエスト)各局から開始し、更に順次提供エリアを拡充する予定です。

1. 背景

J:COM では、ますます競争が激化する市場環境の中で、より高速・より安価・より良質なサービスを、競合他社に先駆けて提供し続けていくべく、次世代型 CMTS として、新たな機器の採用を検討しておりました。

J:COM は、SCSKが提案する C100G が市場における優れた価格競争力を有する高密度収容可能なソリューションであったこと、ならびにインターネット接続サービスの一層の高速化を実現するための標準規格(DOCSIS^{※3})として準備が進められている DOCSIS3.1 への将来的なマイグレーションを視野に入れた製品設計であり、業界の最新技術を今後効果的に活用できることなどを高く評価し、この度採用に至りました。

2. 「C100G」の主な特長

- Edge QAM と CMTS が統合した CCAP プラットフォーム
- DOCSIS3.1 への将来的なマイグレーションを視野に入れた製品設計
- 10GigE インターフェース
- 省スペース(19 インチラックに最大 3 シャーシ搭載可能)
- 米国ケーブルテレビ業界における権威ある賞である「Best New Cable Product 2013 October 1st 2013」および「Leading Light 2013 ベストケーブルプロダクト 2013」の 2 つのビッグタイトルを 2013 年に受賞し、また、2013 年度の「BTR イノベーションアワード」では、数あるベンダー製品の中で最高得点を獲得致しました。

※1 CCAP: Converged Cable Access Platform の略
ケーブルテレビのセンター設備にて、これまで個別に行われていたビデオ伝送機能(Edge QAM)とデータ通信機能(CMTS)を一つに統合し、処理を行うための仕様

※2 CMTS: Cable Modem Termination System の略
お客様宅内に設置するケーブルモデムと対向して、ケーブルモデムとの間で信号を変復調するセンター設備機器

※3 DOCSIS: Data Over Cable Service Interface Specification の略
ケーブルテレビのネットワーク上で高速データ通信を行うための仕様

<ジュピターテレコムについて>

株式会社ジュピターテレコムは、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州エリアの30社74局を通じて約505万世帯のお客様にケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約1,939万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。※上記世帯数は2014年12月末現在の数字です。

<Casa Systems社について>

Casa Systems社は最先端のDOCSIS3.0/3.1製品、ブロードキャスト及びユニキャストサービス用の、ユニバーサルエッジQAM及びインテリジェントな映像処理のソリューションを提供しています。Casa Systems社の革新的なアプローチにより、ケーブルテレビ事業者様は競争力のある価格及びシームレスにCCAPの機能を提供し、伝統的なブロードバンドアクセス及びVoIPサービスに加え、IPテレビ、MPEG映像サービス、双方向ゲーム等の非常に規模感のあるブロードバンドサービスの提供が可能となります。

本社：米国マサチューセッツ州アンドーバー
最高経営責任者：Jerry Guo

本件に関するお問い合わせ先

【製品に関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ITプロダクト&サービス事業本部 クロスビームネットワークス部 黒岩

TEL：03-5859-3420

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 杉岡

TEL：03-5166-1150

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。